



講師 岡山 博

仙台赤十字病院第2呼吸器科部長

東北大学臨床教授

経歴：東北大学卒業

東北大学第一内科：呼吸器疾患研究

3年間アメリカ国立衛生研究所

：DNA・遺伝子解析研究

1997年～現職

専門：気管支喘息、肺気腫、肺結核などの
呼吸器病

これまでの講演での感想

先生の内部被曝についての知識は「放射線被曝から子どもを守る会」総合アドバイザーとして、会員から厚い信頼を得ています。また、専門分野だけではなく歴史や思想、風土に関しても造詣が深く、放射線問題だけではなく、日本、あるいは日本人が抱える問題点、さらに、これからどう変わるべきか。など、魂に触れるお話をされます。岡山博先生は、テレビに出る御用学者と一線を画す「日本の知性」と呼ぶに値する存在だと思います。

放射線被曝から子どもを守る会 代表 安保隆

主催者より

宮城県は深刻を増す福島第一原発の隣県にありながら、情報が不足していることにより、次代を担う子どもたちが無防備に被曝を重ねている可能性があり、憂慮しているところです。お子さんをお持ちの方は勿論のこと。独身者や高齢者、農漁業を営む方、医師のみなさんなど、数多くの方のご来場をお待ちしています。

【お知らせ】

1. お子さん連れの来場を歓迎します。託児所等の準備はありませんので保護者が責任を持ってお見守り下さい。ソファのある広いロビーを有効に活用下さい。
2. 飲み物、ミルク等の持ち込みはかまいませんが、ゴミはお持ち帰り願います。



主催：放射線被曝から子どもを守る会 [http:// 放射線被曝から子どもを守る会 .はこちら .jp](http://放射線被曝から子どもを守る会.はこちら.jp)

2011年 12月 17日 (sat)

13:30~16:00

会場：仙台市医師会館

仙台市若林区舟丁 64-12

地下鉄河原町駅北口出口徒歩三分

■地下駐車場は、救急センターの受診者用のものです。
絶対に駐車しないようお願いいたします。

■駐車場がございませんので、なるべく公共交通機関をご利用願います。地下鉄をご利用される場合、河原町駅下車、北出口より徒歩3分です。

入場無料

定員：先着 260 名様

※事前にお申し込み下さい。

TIME TABLE

13:00 開場

13:30 開始

16:00 終了

(30分程度延長の可能性あり)

1

放射能とは

生体に対する放射線の作用

2

放射線による DNA 損傷と

発ガンの仕組み

3

放射線の種類と、

生体への作用の違い

4

被曝を避けるために

上記内容についての講演の他、議論の時間をたっぷり用意し、発言や質問を歓迎します。

除染・汚染物質処理問題、内部被曝から子どもたちを守るために、農漁業の皆さんをどう守るかなど、聞きたいこと、どうしても話したいこと、議論したいことなどあれば、当日お話し下さい。歓迎します。

■お問い合わせ

放射線被曝から子どもを守る会

講演会専用お問い合わせ

[http:// 岡山先生お問い合わせ .はこちら .jp](http://岡山先生お問い合わせ.はこちら.jp)

■お申し込み

web よりお申し込み下さい。

[http:// 岡山先生講演会 .はこちら .jp](http://岡山先生講演会.はこちら.jp)

申し込みフォーム QR コード→



被曝

をどう

避

けるか

放射能とは？

被曝を防ぐために、自分で考え、行動しよう。

